

全国学力・学習状況調査 算数・理科 全道・全国に並ぶ

予習と授業のリズムの効果か

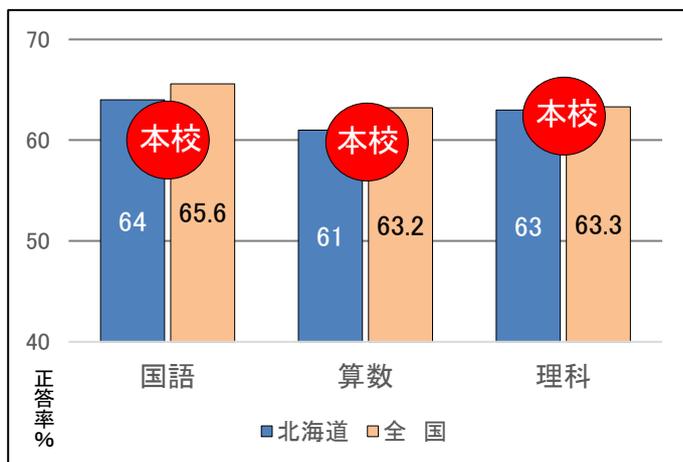
予備知識・自分なりの考えをもって臨む授業で生まれる対話・深まる理解
「し・しち にじゅうし」？ 漢字・計算 2~4年生の基礎的事項に穴



文部科学省が4月に全国の小学6年生と中学3年生を対象に行った全国学力・学習状況調査の結果が、夏休み中に本校にも届きました。この調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることを主な目的に、毎年実施されています。

本校の平均正答率は、国語で全道平均を下回ったものの、算数で全道平均、理科で全国平均と並ぶ結果となりました。全体に無解答率が低く、本校の子どもたちが最後まで問題に向き合おうと頑張った様子が解答状況からうかがえます。

また、調査問題の難易度と対象児童が異なるため一概に数値で比較できませんが、国語・算数とも、昨年度より全道・全国との差がだいぶ縮まっています。



▲令和4年度 全国学力・学習状況調査 平均正答率

■家庭学習は量より質 宿題ではなく予習型の自主学習中心に

今の6年生が5年生のときのように学習していたのか、昨年度の担任に尋ねたところ、算数に関しては、家庭学習では基本的に宿題は出さず、予習を中心にさせていたそうです。このため、子どもは、予備知識や疑問点、自分なりの考えをもって授業に臨むこととなり、先生の説明や友だちの考えと比べたり、友だちと対話したり、教え合ったりする機会が多かったということです。この学習スタイルの特徴として、

- ① 家庭学習と授業内容がリンクしており、学びのリズム感がある
- ② 「答えを覚える」のではなく、「なぜそうなるのか考える」ことが脳内の処理として行われている
- ③ 友だちに「教える」ことがアウトプット型の学習行動となり、その内容の定着を促進している

と考えられます。中学校に進学すれば、予習—授業—復習を、自分で進めなければなりません。扱う情報量も、学校生活ですること増えますから、生活をコントロールし、効率的に学習する能力も求められます。学習時間の目安は必要ですが、何時間やっても身に付かなければ意味がありませんから、大切なのはその質です。小学生のうちに、調べ方・学び方を身に付け、そのために必要な環境を整え、自分で課題設定ができるようにすることが、小学校卒業後も成長を続けていくために重要です。

■漢字の読み書き・かけ算九九……2~4年生の学習事項に穴 低・中学年で大事な復習

一方で、単なるケアレスミスとは言えない誤答も見られました。漢字の問題では「親しむ」という字を正しく書けた児童は50%（全国67%）、無解答は23%（全国15%）でした。漢字は、読んで書いて、使いながら覚えていくものです。日頃の生活で「読む・書く」絶対量をいかに増やすかが鍵になります。また、かけ算九九の「四・七二十八」（し・しち にじゅうはち）を「四・七二四」（し・しち にじゅうし）などと誤って覚えているため、解答の途中に計算でつまずくケースも見られます。高学年での思考の妨げにならないよう、低・中学年のうちは、その日の授業で学習したことを親が質問するなどして、家でもう一度学習し直すことも大切です。

年度初めに「家庭学習のてびき」をお子さんに配付しています。この機会にぜひ改めてご覧ください。

2学期が始まりました

26日間の夏休みが終わり、2学期がスタートしました。休み中に実施した学習サポートでは、自分で課題を用意し、取り組む時間を決め、集中して学習する主体的な子どもの様子が見られました。休み明けの玄関ホールでは、29日まで夏休み作品展が開催されています。どの作品も創意工夫が見られる力作ぞろいです。また、夏休み中に各学年に1台ずつ電子黒板が導入されました。以前から活用している実物投影機や1人1台端末(Chromeブック)などのICT機器とあわせて授業で活用し、子どもたちにとってわかりやすい授業を行っていきます。



《学習サポートの様子》

北見工大の学生もサポーターとして参加してくれました。

効果的な使用方法を学ぶため、電子黒板の導入に際して教員への研修会を実施。



《夏休み作品展の様子》



《電子黒板の研修会の様子》



★生活目標★

- ◆廊下を静かに歩こう。
- ◆帰宅時刻を守りましょう。

日	曜	行事予定
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	スクールカウンセラー来校
6	火	後期児童会選挙
7	水	
8	木	評価事務(午前授業)
9	金	評価事務(午前授業)
10	土	
11	日	
12	月	マラソン学習会(～16日)
13	火	児童会活動日
14	水	教育相談会
15	木	全校朝会(任命式) スクールカウンセラー来校
16	金	眼科検診(1・4年) 職員会議
17	土	
18	日	
19	月	敬老の日
20	火	一日防災学校 児童会活動日
21	水	
22	木	学年・学級経営交流会(午前授業) サポート会議
23	金	秋分の日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	教育相談会
28	水	
29	木	スクールカウンセラー来校
30	金	

祝 全道大会出場!

7/31に開催された北海道吹奏楽コンクール北見地区予選に出場した美幌小・東陽小合同バンドが、見事に金賞を受賞し、8/28に札幌で行われる全道大会への進出を決めました。全道の舞台でも練習の成果を発揮し、美しいハーモニーを響かせてくれることを期待しています。



第1回学校運営協議会開催

学校運営協議会とは、教育長に委嘱された委員が学校の実態を基に熟議し、校長の経営方針を承認する場です。さる22日、本校の第1回協議会(中山雄介会長)が開かれ、子どもと地域の将来を見据え、持続可能な学校体制へ転換を図っていく方向性について確認しました。

当面、学校では、通知票『かしわっ子』の様式の一部変更(全体所見を後期に、道徳・「総合的な学習の時間」の様子の記載をそれぞれ前期・後期に)、学芸的行事のねらい・指導時間数に合わせた実施方法の見直しを行います。

9月 スクールカウンセラーの予定

- ①9月 5日(月) 12:30～17:30
- ②9月15日(木) 12:30～17:30
- ③9月29日(木) 12:30～17:30

※保護者の方が利用する場合には、事前に学校まで連絡をお願いします。(73-2019 担当: 教頭尾中)

※時間が重なった場合は、先に連絡があった方を優先します。

※10月以降の予定は決まり次第お知らせします。